

格差社会を是正し社会保障の充実を求める意見書

政府が進めた構造改革は税制、社会保障、地方財政、郵政民営化など多岐にわたり、あらゆる分野に影響を及ぼしている。

特に「格差社会」の広がりが深刻な問題となり、貧困と格差の拡大が一気に加速している。

加えて、医療費、介護保険料、国民健康保険料、障害者自立支援法による1割負担などにより、社会的弱者が社会保障制度から排除され生存権や人権が危ぶまれるという事態が発生しかねない状況にある。

よって政府においては、医療、介護、年金、障害者福祉、生活保護など相次いだ改悪を見直し、憲法25条に基づき社会保障を拡充することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

2007年(平成19年)6月15日

高砂市議会